

東金讃歌

誕生から50年 現在の東金市

まちづくりの出発は
人の情熱から生まれ
まちの発展には
創造力と熱意が込められました。
人は時代をつくり、まちを築き
文化を育んできました。

そして
いま東金市は、
昭和29年の市制施行から
50周年の記念すべき時を迎えます。

成熟した都市には必ず深い記憶が、
人々の想いや情熱が、残されています。
私たちの住むまちを見わたせば
まちの記憶が蘇ってきます。

東金市民憲章

昭和59年10月27日制定

わたくしたちは、
伸びゆく東金の市民としての誇りを持ち、
平和を愛し、限らない郷土の繁栄を願い、
創意と努力をもって「緑豊かな文化都市」の建設をめざし、
ここにこの市民憲章を定めます。

わたくしたち東金市民は

- 一 郷土を愛し、環境をととのえ、
住みよいまちをつくりましょう。
- 一 互いにいたわり、笑顔を忘れず、
心ふれあいまちをつくりましょう。
- 一 からだをきたえ、誇りをもって働き、
豊かなまちをつくりましょう。
- 一 きまりを守り、力をあわせて、
明るいまちをつくりましょう。
- 一 歴史を尊び、教養を深め、
香り高い文化のまちをつくりましょう。

東金市民歌

昭和40年制定

一 緑は清く豊かにて
わが房総に輝やける
住みよき文化鮮やかに
平和の姿ほほえめり
あゝ幸あれよ
吾等の東金市

二 由緒に富みて力ある
広野に地の利 人の和を
見よ精巧に織り成して
産業伸びて幾春秋
あゝ栄あれよ
吾等の東金市

三 呼べば応える勤労の
真心の華咲くところ
両総用水潤ほして
天与のみのり常にあり
あゝ永劫なれよ
吾等の東金市

作詞 白鳥 省吾
作曲 佐藤吉五郎

プロフィール

東金市は、千葉県の中東部、九十九里平野のほぼ中央に位置し、古くから、農業・商業等の産業を中心に発展してきた山武郡市の中核都市です。

首都圏の50km圏に位置し、東関東自動車道～京葉道路～千葉東金道路、あるいはJR京葉線直接乗り入れの東京行き快速電車等により都心への交通利便性の高い地域として首都圏における役割は高まっています。

Togane, 50 years after its birth as a city

Town planning starts with the passion of the people; a town's growth requires creativity and enthusiasm. People have created ages, built cities, and nurtured culture. With that, Togane is welcoming the 50th anniversary of its birth as a city. In matured cities, the ideas and passion of the people remain. If we look back on the history and people of our city, we will keep their memories alive.